

令和6年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」交付申請関係様式

●R6年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために令和6年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数	単位	本年度の目標値
035017_軽米町	②学校と地域の課題	学校支援ボランティアの確保・育成	高齢化等により、スクールガードや放課後子ども教室安全管理員の担い手が年々減少している。令和5年度は、スクールガードが6人、安全管理員が2人減っており、今後の活動の停滞が危惧される。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町広報誌やかるまいテレビを活用し、地域全体への周知を行うほか、地域コーディネーターやボランティアのネットワークを活用し呼び掛けを行った。</li> <li>・町内の小学校3校、認定こども園及び保育園3園の保護者を対象に、年に一度ボランティアの募集チラシを配布した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報誌やかるまいテレビなどを活用した募集を3カ月に一度(年4回)、定期的に行うことで地域全体への周知を図る。また、地域コーディネーターやボランティアのネットワークを活用し、呼び掛けを行うことで新たな人材を発掘する。</li> <li>・子育て世代など幅広い世代に参加してもらえるよう、町内の小学校3校、認定こども園及び保育園3園の保護者を対象に、年に一度ボランティアの募集チラシを配布するほか、施設へのポスター掲示を行う。</li> </ul>	子供たちの安全安心な登下校や、放課後の居場所を継続して提供するために、新規ボランティアを確保し、学校支援ボランティアの人数を維持する。	学校支援ボランティア(スクールガード及び放課後子ども教室安全管理員)の人数	41	人	45